夕刊
磐城日日
発行所　磐城日日新聞社
福島県磐城市潟迴51番
電話3387番
編集兼発行人　清村樞

酒は清世界
上明神町一九
清水屋商店
小野義一
電話（四五六番）六番

花火大会、演藝会と
多彩な磐城市港祭り
七月二十日から三日間

磐城市では七日午後一時年は市制祝賀の分も含ま市役所大會議室に於て恒例夏の祭典、みなと祭りの打合せ會を市及各界代表の參集によつて行われた。

みなと祭り委員會は會長…市長立花秀吉氏、副会長…議会議長長瀬彰義氏市助役中田祐一郎氏、小名浜漁業協同組合長三代義勝氏、外委員二十一名幹事十三名によつて構成され、多彩な行事を行うべく種々協議された。

みなと祭り期間を七月二十日より三日間とし、祭典費豫算四十万を計上して次の行事を行う事になつた。

一、海の殉難者の慰靈祭
一、海事功労者表彰
一、海事関係者野球大會
一、照明コンクール
一、演藝会
一、花火大會
一、水泳大会
一、海上角力

尚、みなと祭の行事の詳細に就ては、幹事一任で來る十三日頃打合せを行う事になつた。

遠藤商工水産課長談

昨年の港祭りは、四十五万の豫算で行つたが、昨年は例年通り來る十日から十四の内、二、三四獲れればよい方であつた

常磐市臨時議会
監査委員を選ぶ

常磐市臨時市會は十三日午前九時より湯本公民館にて開く。

監査委員二名選出の件及追加更正予算並に教育委員會條例改正の件等について審議する。

水素労組の役員（信任投票）決定

日本水素労働組合定期役員（三役）改選は、競争立候補者なく、八日午後二時信任投票の結果次の通り決定した。

官公労の夏季斗争を足がかりとして夏季斗争の態勢にある民間労組の動きも活発になり、合化労連の指導的役割を果して來た日本水素労組の今回の三役改選は注目される。

組合長　坂倉　祐
信任　一三四九票
不信任　〇票

副組合長　木下勝巳
信任　一三〇三票
不信任　〇票

書記長　抜山忠

常磐労組役員改選

常磐炭礦労組では本日中央委員会を開き役員改選支部の円滑さを妨げ、経理ら庫の總合指定に關する案件を審議し、市金庫の一本化を圖る事に決定、定例本会議に上提する事になつた。

これは現在、市中十一銀行を全部市金庫の取扱いに指定しており、そのため收支の掌握が早急に出來ず、又経理事務の複雑さをともない、市財政收後になお問題を残し、波らんを予想される。

経理事務の合理化に
市金庫の一本化
常任委員長会議できめる

八日午前十時磐城市議會事務の過重となつていた常任委員會議を開き市金庫の指定に關する案件を審議し、市金庫の一本化を圖る事に決定、定例本会議に上提する事になつた。

これは現在、市中十一銀行を全部市金庫の取扱いに指定しており、そのため收支の掌握が早急に出來ず、又経理事務の複雑さをともない、市財政收後になお問題を残し、波らんを予想される。

求　女中さん三名
マーケットちろ里

花畑區青年会

磐城市花畑の青年有志は此の程「花畑区青年会」を結成し会員六〇名、会長に坂本精、副會長中野忠彌、大澤多久雄氏を決定した。

十二日に小名浜公民館でピンポン大會を開くが、お盆に野球大會を行う爲五月節句には柏葉ショーブを賣つてその資金に充てると張り切つている。

なお月一回乃至二回機関誌「花園」を発行する事になり創刊号を本日発刊した。

マグロかつおのころりそまいる
兼松式電氣衝撃曳繩
浜屋漁業部の初試み

磐城市字古港一五七浜屋漁業部比佐庄太郎氏所有本年二月頃三浦市三浦崎の所属船江の島丸（四九トン）が「兼松式電氣衝撃曳繩」の裝置を完成し事が証明されたが、きた〳〵改良される点があつて、従來の延繩方法ではるので種々研究中で、同磐城市の田植用酒の特配

◎鮮魚
田植用酒特配

母親大会に出席

昨日から三日間東京豊島区公会堂で行われる日本母親大會に磐城市から左の人々が出席のため昨朝出発した

會田節子　草野マサ子
日本水素青年婦人部より
馬目千恵子　高橋晩子

死亡

五日斎　藤誠（三六）
磐城市中の作
六日　柴原清（四三）、
磐城市定西二七

小唄など募集

小名浜公民館では、かねてより小名浜小唄の普及について考慮していたがこの程磐城ボン唄と小名浜小唄の普及に乘出した旧作小名濱小唄は歌詞が卑猥に過ぎるため非難されていたもので、この度一般より歌詞を募集する事になり、明九日午後一時半より公民館で磐城觀光協会、同商工会議所との合同協議会を開いて、その具体的方法をきめることになつた。

天氣予報

（今晩）南東の風雨が降つたりやんだり
（明日）南後西よりの風くもりです、朝の内小雨が降りますが次第に晴れ間が出ましよう。
（海上）いくぶん風波がでてきます、見透しも悪くなつて來ましよう。明日も風波が出てきます。

潮流

選挙にはゴタ〳〵がつきものだ。内郷市長選擧では惜敗した磯貝派が、投票の管理に不正があると異議の申立てをやつている。

磐城市でも市議選擧で玉川區の箱崎滝三郎氏が次点の橋本佐多壽氏と三票の差で当選し、今を時めく厚生委員長として議席についているが、次点の橋本氏から異議の申出があり、市選管委で再審の結果は、逆に〇、四五票の差で橋本氏が當選し箱崎氏落選と決定した。

このため今度は箱崎氏が縣の選挙管理委員會に異議の申立をした。

去る三日これを受理した縣選管委では、明九日係員を磐城市に出向させ、調査を行う事になつた。

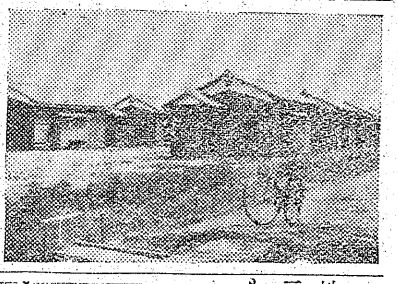
小雨市選管委では今日大童となつて書類をドツサリ積み重ね、その整理に汗だくの態であつた。故意か錯誤か、市選管委のミスがこの騒ぎを生んだのだが、それにしても開票立会人は押しの強い法的にも明るい人を選ばなければならない事を今更ながら痛感する。

平市議会議員
一同
常磐市議会議員
一同
内郷市議会議員
一同
勿来市議会議員
一同
好間村役場
村長　鈴木栄一
好間村叶田五八一番
電話（平）八七八番

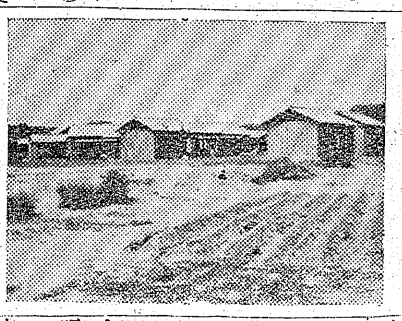
市営住宅七四戸完成

工費二千四百万円

磐城市土木課では二十九年度分として、市営住宅を、第一種住宅三十五戸（豫算九百八十一万五千三百七十三円、第二種住宅二十三戸、豫算四百八十三万円、鉄筋アパート二棟、十六戸、豫算九百十四万七千六百二十七円）それぞれ昨年十二月末より着工、完成をいそぎ、市民の住宅難の緩和を計つて来たが、江名地区に建設された鉄筋アパート二棟十六戸分は、設された、第一種住宅九戸小名浜地区宮下の第一種住宅十一戸、第二種住宅九戸、第二種九戸、及び泉地区藤原地内の第一種住宅二十一戸、第二種住宅九戸も完成、今月中旬頃迄に入居者の選衡を終るはこび点の参加をみたので、来て居るが、殊に子を持つる九、十の両日に亘り審母親から好感を寄せられとなつている。尚、三十年度の市営住宅査の上成績優良のものにて居る。三十年度の市営住宅を、第一種住宅三十五戸豫算九百八十一万五千三百七十三円、第二種住宅二十三戸、豫算四百八十三万円、鉄筋アパート二棟、十六戸、豫算九百十四万七千六百二十七円それぞれ昨年十二月末より着工、完成をいそぎ、市民の住宅難の緩和を計つて来たが、江名地区に建設された鉄筋アパート二棟十六戸分は、設された、第一種住宅十一戸、第二種住宅小名浜地区宮下の第一種住宅九戸小名浜地区、林の上に建設された鉄筋アパート二棟十六戸分は、そ



（滝尻字六枚内）
完成した市営住宅



完成近ずく市営住宅
（滝尻字神力前）

「交通安全」「交通道徳イだと、しつ風のようにでしようか、いえそうす。事故はたやすく防ぐ幼児の獨り歩き、飛乗りの昂揚」「對面交通」私これらが毎日走りまわつではありません。これらことができます。人々を不幸に達はこんなことばを今まておりますが、しかしこを防止することは必ずしみなさん。人々を不幸にでどんなにたくさん聞いの反面それらによる事故も不可能ではないのであし、尊い人命を一しゅんしておりながら、いぜんとも非常に多くなつているります。にして奪いとる交通事故して交通事故が毎日の新全國交通安全協會の調べは、私達一人一人の注意ん。一分か二分で横だんしてあります。うるさ聞紙上から姿を消さないと云う事もみのがせないによりますと、交通事故と努力によつて防ぐ事がのは、一体どうしたもの交通安全に関するポスターや標語をいかに多く見ているかも知れません。町をあげて、縣をあげてかりの亡き人となつてしそして國をあげて、このまつた、という事を皆さようにに交通安全につとめんもよく聞く事だろうと思います。昨年の東京では。自動車事故でなくなつた人は七四三人で、一日平均二人以上になると云うことでした。

戦後ここに十年、産業はまさに交通事故は、尊い人命が一しゆんの間に失いりました。それに伴つて交通も非常に発達しました。私達の目の前をトラックみなさん。では一体このだハイヤーだ、オート三輪だ、バスだ、オートバ事故は絶對防げないものなのか、と私自身も深く考えさせられます。

「交通安全」「交通道徳イだと、しつ風のようにでしようか、いえそうす。事故はたやすく防ぐ幼児の獨り歩き、飛乗りの昂揚」「對面交通」私これらが毎日走りまわつではありません。これらことができます。人々を不幸に達はこんなことばを今まておりますが、しかしこを防止することは必ずしみなさん。人々を不幸にでどんなにたくさん聞いの反面それらによる事故も不可能ではないのであし、尊い人命を一しゅんしておりながら、いぜんとも非常に多くなつているります。にして奪いとる交通事故して交通事故が毎日の新全國交通安全協會の調べは、私達一人一人の注意ん。一分か二分で横だんしてあります。うるさ聞紙上から姿を消さないと云う事もみのがせないによりますと、交通事故と努力によつて防ぐ事がのは、一体どうしたもの交通安全に関するポスターや標語をいかに多く見ているかも知れません。町をあげて、縣をあげてかりの亡き人となつてしそして國をあげて、このまつた、という事を皆さようにに交通安全につとめんもよく聞く事だろうと思います。昨年の東京では。自動車事故でなくなつた人は七四三人で、一日平均二人以上になると云うことでした。

戦後ここに十年、産業はまさに交通事故は、尊い人命が一しゆんの間に失いりました。それに伴つて交通も非常に発達しました。私達の目の前をトラックみなさん。では一体このだハイヤーだ、オート三輪だ、バスだ、オートバ事故は絶對防げないものなのか、と私自身も深く考えさせられます。

頭選
街当
止位
防二
故事
通説
交演

交通安全は誰のためか

小名浜第一中学校二年　新妻義輔

三〇パーセント、もしくはそれ以上であつたのが昭和二十九年度は七、九パーセントに低下しているのであります。

それだけでは何にもなりません。私達自身、一人一人の交通安全に對する関心と実行が何より必要なのであります。

事故は半減し、明るい生活口にのみ、交通安全を叫んでも、又國でいろいろな對策をねつても、それだけでは何にもなりません。

交通事故の原因は、大部分が交通法規の不足と交通道徳の不足だと云われています。

事故は絶對防げないものなのか、と私自身も深く考えさせられます。

戦後ここに十年、産業はまさに交通事故は、尊い人命が一しゆんの間に失いりました。それに伴つて交通も非常に発達しました。私達の目の前をトラックみなさん。では一体このだハイヤーだ、オート三輪だ、バスだ、オートバ